

令和元年度 指定管理施設運営状況中間評価表

1. 施設の概要

施設の名称	むつ来さまい館、むつ下北観光物産館、むつ市イベント広場	
指定管理者	団体名	むつ商工会議所
	代表者	会頭 其田 桂
	所在地	むつ市小川町2丁目11-4
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日（3年間）	
指定管理業務の概要	<p>(1) むつ来さまい館</p> <p>ア 産業の振興、中心市街地の活性化及び市民等の交流促進に関する事業。</p> <p>イ 地域振興に関する資料の収集、保管及び利用並びに情報の発信に関すること。</p> <p>ウ 館の施設提供に関すること。</p> <p>エ アからウまでに掲げるもののほか、館の設置目的を達成するために必要な業務。</p> <p>(2) むつ下北観光物産館</p> <p>ア 観光施設の案内、宿泊施設の紹介その他の観光情報の収集及び提供に関すること。</p> <p>イ 地場産品の展示並びに情報の収集及び提供を行うこと。</p> <p>ウ 電気自動車急速充電設備利用者の受付、案内及び設備周辺の除雪などに関する業務。</p> <p>エ その他観光、物産充実振興上必要な業務。</p> <p>(3) むつ市イベント広場</p> <p>ア 市民の文化活動、休憩、集会等の用に供すること。</p> <p>(4) 上記のほか、各施設に共通すること。</p> <p>ア 各施設の使用許可または使用の制限に関する業務。</p> <p>イ 各施設の使用に係る利用料金収受に関する業務。</p> <p>ウ 各施設の維持及び修繕に関する業務。</p> <p>エ その他、各施設の管理上必要な業務。</p>	

2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

単位：千円

区分	年間計画額①	上半期実績額②	増減(②-①)
収入合計(A)	73,023	35,091	△37,932
うち利用料金額	12,400	4,931	△7,469
うち指定管理料	58,787	29,394	△29,393
支出合計(B)	70,223	29,274	△40,949
うち人件費	23,149	11,850	△11,299
収支差(A-B)	2,800	5,817	3,017
市への納入金	0	0	0
計画額と比較した実績額の増減理由	収入合計のうち利用料金額については、イベント使用や展示会などの利用の有無が月によってばらつきがあるため、現時点では予定より減額となっています。		

3. 施設利用の状況

単位：人

	区 分	年間計画 ①	上半期実績 ②	増 減 (②-①)
利用者数	むつ来さまい館	85,000	25,710	△59,290
	むつ下北観光物産館	22,500	9,595	△12,905
	むつ市イベント広場	50,000	16,885	△33,115
	(有料・無料利用者数)			

利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施(有・無)

- ・会場の設営、撤収をしてもらえるので準備時間を長くとらなくて済む。
- ・付帯設備や備品使用に追加料金が発生しないので使用しやすい。

との声をいただいております。

当館といたしましては、会場準備についてはできる限り利用者の意向にそえるよう今後も続けていく予定です。前後の貸室により準備が難しい場合は利用者に説明をしてご理解をいただいております。

4. 自主事業の実施状況

単位：人、千円

事業名	利用者数	収 入	支 出
フリーマーケット	1,500	100	0
ふれあいフェスタ&ハンドメイドマルシェ	500	44	293
ふるさと公演「板橋かずゆきライブ」	56	0	43
ジャズライブ「本多俊之バーニングウェイブカルテット」	146	297	621
夏休み体験館	579	17	37
音楽活動支援事業(ピアノ貸出)	7	35	18
路線バス乗車券販売	366	68	0
レンタサイクル事業	209	0	51

5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準 A(優良)：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果をあげることが見込まれる。

B(適正)：適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

C(要改善)：指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の余地がある。

評価項目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	B	B
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	A

③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

6. 指定管理者総合評価 ㊦自己評価をCとした項目についての改善策も記載すること。

<p>(1) 施設設置目的にあったサービス向上にかかる取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設利用にあたって、利用者より会場レイアウトなどを聴取し、当館職員が事前に会場準備を行いました。 施設特別清掃による休館や業者点検等は、時期や時間帯を考慮し、利用者に影響の少ないかたちで実施しました。 <p>(2) 利用促進に関する取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> SNS（フェイスブックやブログ）を利用した情報周知に努めました。ホームページでは、貸室の案内のほか、イベントや観光情報もこまめに更新し、最新の情報をお届けできるよう努めました。 自主事業では市内外で活動する団体と積極的にコンタクトを取り、協力いただきながら企画運営を行いました。施設の空き状況にあわせ展示や映画上映を企画し、施設利用者を優先したうえで来場者増に努めました。 <p>(3) 効率性の向上に関する取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 多大な修繕については、所管課と協議のうえ計画的に見直しをはかり施設管理に努めました。 軽微な修繕については、職員で対応できるものは適宜行い、経費の削減に努めました。 <p>(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 机やイスなど備品の補修は適宜行い、利用者が快適に使用できるように努めました。 展示スペース等の見回りを一定時間毎に行い、破損や物品の紛失がないかどうか確認しました。 <p>(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者間の使用時間や使用備品の調整など、平等な利用ができるよう配慮に努めました。 利用者には備品や設備の使用方法などを説明し、必要であれば職員が対応する等、適正・安全に使用いただけるように努めました。 災害時の対応について、連絡方法や各自の役割を確認し、職員の見えるところに掲示し迅速に対応できるように努めました。

7. 市の所管課総合評価 ㊤市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

(1) 施設設置目的にあったサービス向上にかかる取り組み

- ・利用者の利便性向上に寄与するサービスの提供を行っている」と評価する。

(2) 利用促進に関する取り組み状況

- ・インターネットを活用した情報発信の他、空き時間を利用した来館者増を図る取組みについて、施設の利用促進に努めている」と評価する。
- ・むつ市イベント広場及びむつ来さまい館で開催される産業まつりの開催地が今年に変更となったことから、利用者数に影響が出ると思われる。それを考慮しながら今後は事業を進めていく必要がある。

(3) 効率性の向上に関する取り組み状況

- ・まさかりプラザにおいて、昨年事業を開始したコンタクトセンター(株)PWANに続き、今年10月に東京電力HD(株)が青森事業本部むつオフィスを開設することとなり、大幅な収入増が見込まれることは大いに評価したい。

(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組状況

- ・軽微な修繕から大規模な修繕に至るまで適切に対応しており、その他全般に渡り適正な維持、管理に努めている」と評価する。

(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取り組み状況

- ・利用者に対する公平、平等な利用の提供及び防犯、防災対策の危機管理体制は適切であると評価する。